

果樹生育情報 4月下旬号

令和6年4月26日
栗原農業改良普及センター

〈りんごの生育状況等〉

金成・りんご(ふじ)の生育状況は下記のとおりです。

発芽期 4月 1日(平年:4月 3日) 平年より 2日早い
展葉期 4月 6日(平年:4月11日) 平年より 5日早い
開花始 4月20日(平年:4月30日) 平年より10日早い

4月上旬のふじの開花予想では、開花期を4月27日頃と予測していましたが、4月中旬から気温の高い日が続き、さらに降雨等で土中の水分量が確保されたため、開花始めが4月20日と平年より10日早く、昨年よりは2日遅くなりました。

〈病害虫発生状況〉

表 宮城県病害虫防除所発生予報第1号(令和6年4月19日発表)

病害虫名	発生量	予報の根拠
斑点落葉病	やや多い	○ 発生時期は早かった。 (1) 農園研の作況調査ほにおける「ふじ」の展葉期は、平年より8日早い。(- /) (2) 前年の発生量がやや多かったことから、伝染源量はやや多いと推測される。(/ +) (3) 向こう1か月の平均気温は高く(- / +)、降水量はほぼ平年並と予報されている。(± / ±)
リンゴハダニ	平年並	(1) 巡回調査の結果、短果枝における越冬卵数は平年並であった。(/ ±) (2) 向こう1か月の平均気温は高く(/ +)、降水量はほぼ平年並と予報されている。(/ ±)

- ・本年は、りんごの生育が平年より早く推移しているため、生育ステージに注意して防除を行いましょう。
- ・リンゴハダニは、短果枝の周辺や芽基部、小枝の分岐部など、しわ状の木肌部分で卵越冬します。越冬卵量が多い園地では、早期から寄生密度が高くなる傾向にあるので注意しましょう。
- ・スピードスプレーヤの防除では低速による全列走行とし、薬液のかかりにくい部分は病害虫の発生源になりやすいことから補完散布を行いましょう。

〈今後の気象情報〉

仙台管区気象台による向こう 1 か月(4月27日から5月26日)の天候予報によると、『暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。また、天気は数日の終期で変わるでしょう。』との予報が出ています。

天気予報を確認し、散布予定日に降雨が予想される場合は、散布を前倒して降雨前に防除しましょう。

農作業安全確認運動実施中！

宮城県では、令和6年農作業安全確認運動スローガン

【徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策】を掲げ

農作業安全確認運動を、3月1日から6月30日までの期間実施しています。

トラクター等では、安全フレームを装備し、また、シートベルト・ヘルメットを着用しましょう。また、作業周辺や道路を事前にチェックし、危険箇所の把握や補修を行うとともに、危険箇所では、減速、迂回等の危険回避行動を取りましょう。